



2023-2024 ガバナー月信
GOVERNOR'S
Monthly Letter



© 中山仁史 / K2



地域に希望を育てよう！

国際ロータリー第2510地区 2023-2024年度ガバナー 松浦 光紀

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル 7F

TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512 E-mail: rid2510@pxva.ne.jp <http://rid2510.org>



国際ロータリー第2510地区

2023-2024年度地区目標

「地域に希望を育てよう」

1. クラブの戦略計画を打ちたて、会員増強を実現しよう
2. ポリオデーに参加しよう
3. 地域に根ざした青年奉仕を充実させよう
4. オンリーワンチャレンジをみつけよう

| | |
|------------------------|-----|
| ・ ガバナーメッセージ | 1p |
| ・ ガバナー補佐会議報告 | 2p |
| ・ 第9グループIM報告 | 4p |
| ・ コーディネーターニュース | 6p |
| ・ ハイライトよねやま | 10p |
| ・ 新会員のご紹介・ガバナー事務所からお願い | 12p |
| ・ 訃報 | 13p |
| ・ 12月財団・米山奨学会寄付 | 14p |
| ・ 12月会員数・例会数報告 | 16p |
| ・ 地区カレンダー2・3月 | 17p |
| ・ ガバナー事務所だより・編集後記 | 18p |
| ・ 表紙の解説 | 19p |



ガバナーメッセージ

国際ロータリー2510地区
ガバナー

松浦 光紀

(小樽南 RC)

1月20日(土)第3回ガバナー補佐会議を小樽で開催致しました。

参加者は、玉井ガバナーノミニー、ガバナー補佐各位、嵯峨義輝地区研修リーダー、福井敬悟地区研修委員、斉藤朋博 RYLA 地区委員長、西方洋昭地区新会員研修小委員会委員長のご出席を頂きました。

今回の会議の目的は、上半期の活動報告及び下半期の活動計画を聞き取り、情報の共有を図りました。その上で、会員増強については、女性会員の新規加入について、業種や活動状況を聞き、課題の共有を図りました。又、地区の会員増強について、最新の10月末の会員増強状況が50名の増員とありましたが、例年の会員数の経過を鑑みれば、年末や年度末には、減少する事が予想されることから、更に力を注ぐことが求められました。

ローターアクトについては、活動状況を聴き、ローターアクトクラブを持っていないグループのガバナー補佐に情報を提供致しました。斉藤地区 RYLA 委員長より、今年度の RYLA セミナーの説明が有りました。今年度は、小樽天狗山おこばち山荘に於いて5月31日から6月2日の2泊3日に開催予定です。登録料は1万円(ク

ラブ負担)となります。

昨年度は大変盛り上がり、年々内容の充実が図られています。又新会員研修に付いて、西方地区新会員研修小委員長より説明がありました。4月6日～7日、小樽朝里川温泉に於いて実施されます。昨年度は由仁で開催され参加者より大変好評を博しました。登録参加は、20,000円となります。併せて、5月24日～29日のシンガポール国際大会の参加案内を致しました。2月の予定は、4日第8グループ IM、10日第9グループ IM、17日次年度地区チーム研修セミナー、23日小樽3クラブ合同例会、24日第12グループ IM、25日 RLI パートⅢ、26日～27日第2750地区大会、28～29日第2580地区大会参加を予定しています。

小樽にてガバナー補佐会議開催!!!

国際ロータリー2510地区

地区代表幹事

齋藤 仁

(小樽南 RC)

去る1月20日(土)午後1時30分より、小樽市稲穂にある「オーセントホテル小樽」にて松浦年度初、通算で3度目となるガバナー補佐会議が開催された。エレクト年度の一昨年2022年12月に同会場にて、次年度ガバナー補佐会議が開催されて以来のメンバー集合である。開会に先立ち、配布資料と出村ガバナーエレクトからスナックチョコの配布を確認させていただくと、今後の報告と予定発表で緊張していたガバナー補佐の面々から、微かに笑いが起こった。

会議は、松浦ガバナーの挨拶、嵯峨、福井両研修委員 PG からの挨拶と続いた。福井 PG からは今月で私も後期高齢者と自虐的に面白おかしく話され会場は一気に和やかになった。

ガバナー補佐・補佐代理が、各グループクラブの現状報告と、下期に開催される RI テーマ、地区目標を踏まえた IM に関する予定を発表した。その後休憩を挟み、松浦ガバナー仕切りによる約30分のディスカッションを通じ、今後継続しなければならない地区とクラブへの支援を再確認していただいた。

後半は、出村 GE から地区ロータリー財団の現況報告。続いて嵯峨 PG が、米山奨学会理事として日本のロータリーが世界に誇る米山記念奨学会の成り立ち、歴史に関しお話しいただいた。巷間言われる、アジアからの留学生を支援するより、

国内の恵まれない学生を援助できないかという意見に対する答えを嵯峨 PG からとても簡潔に説明していただいた。

下期に実施される地区事業も、担当地区委員長から報告された。一つ目は、5月31日(金)から6月2日(日)までの2泊3日で、小樽市天狗山「おこぼち山荘」を会場に行われる「第21回 RYLA セミナー in おたる」の概要説明を齋藤朋博地区 RYLA 委員長(札幌南 RC)が行い、二つ目は、4月6日(土)から1泊2日で小樽市朝里川温泉の朝里クラッセホテルで行われる新会員宿泊研修セミナーを、西方洋昭地区新会員研修小委員会委員長(岩見沢 RC)から説明された。どちらの事業もガバナー補佐の皆さんの多大なるご協力お願いいたします。と両委員長から異口同音に発せられた。

最後は私から5月25日(土)からシンガポールで開催される国際大会のご案内をさせていただいた。中山地区幹事作成のシンガポールの観光案内動画をご覧いただき、地区として多くの参加をお願いいたしますと締めさせていただいた。最後は、国際協議会から帰国してすぐの出村 GE に閉会の挨拶をいただき、ガバナー補佐会議は無事終了した。

ガバナー補佐会議の様子



第9グループ IM 報告

日時 2024年2月10日(土) 16:00～19:30

会場 登別グランドホテル

講演 テーマ 「サステナブルな社会を目指して
～アイヌ民族が先住民族として認められた意義に学ぶ」

講師 落合 研一 氏(北海道大学アイヌ先住民研究センター 准教授)

国際ロータリー第2510地区第9グループの今年度 IM が2月10日土曜日に登別グランドホテルを会場に登別 RC が主管して開催されました。

今年度は、松浦光紀ガバナーが方針としています DEI (DIVERSITY、EQUITY、INCLUSION) ～多様性、公平さ、インクルージョン～の視点と登別 RC 若木会長がクラブ方針に掲げる持続可能な社会を目指し地域に希望を生み出すクラブの活動を踏まえ「サステナブルな社会を目指して～アイヌ民族が先住民族として認められた意義に学ぶ～」をテーマに、北海道大学アイヌ先住民研究センター准教授の落合先生にご講演を頂きました。

落合先生に講演をお願いするにあたり公益財団法人アイヌ民族文化財団の池田様には大変ご尽力を頂きお世話になりました。

当初のテーマは、「北海道に身近にあるアイヌ文化から持続可能な社会を目指す活動を学ぶ」ことを趣旨として落合研一先生に講演のお願いをしました。

しかし落合先生からは、「アイヌ文化から持続可能な社会を学ぶ(自然に負荷をかけない生き方・思想)」は今のアイヌの人々にとっては偏見と捉えられ不快感を与えてしまうことがあるというアドバイスをいただき、「アイヌ民族が先住民族として認められた意義に学ぶ」を主題としてお話を伺うこととなりました。

当日は、松浦光紀ガバナーと拝田昇地

区幹事のご出席を賜り、地元からは小笠原春一登別市長をご来賓に迎え午後4時から開催いたしました。

第9グループの鈴木高士ガバナー補佐、そして川田弘教 IM 実行委員長の挨拶では、開催趣旨と出席の御礼を申し上げます。

ご来賓からは松浦ガバナーからご挨拶を賜り、田中作次元 RI 会長の功績を参考にお話しされ今後も女性会員が活躍するためには、もっと社会進出の機会を作らなければならない、DEI は続いていく、出村ガバナーエレクトも国際大会などで活躍し存在感を発揮しているとお話しされました。

小笠原登別市長からは登別温泉での開催そして西胆振地区におけるロータリーの奉仕活動の御礼の言葉を頂きました。また、登別はアイヌ文学の知里幸恵さん生誕の地ですので落合先生のお話を聞いて勉強したいとお話しされました。

講演の前段では、ウポポイなどで活躍されています高橋志保子さんのムックリ演奏と舞踊をご披露頂きました。高橋さんは民族共生象徴空間ウポポイができる前、白老のポロト湖畔にあった「白老ポロトコタン～アイヌ民族博物館」に30年以上勤務。現在はウポポイの伝統的コタンエリアで若いスタッフたちの指導をしながら、歌や踊りを披露しています。明るい笑顔と歌声、そして楽しいお話しでお客様にも大人気です。

そして講演では、落合先生は先住民法学、憲法学が専門でありますので、その内容は人種と民族の違いや国民の定義に始まりアイヌ民族と和人との関係史、先住民族と少数民族の定義などお話し頂きました。

そのお話はとても分かり易く深く理解をすることができ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

最後に松浦ガバナーから講評を頂きました。「ウポポイには来たことがあります、そして今日のおはなしを聞いて先住民族の問題は難しいと感じました。しかしその問題に私たちがお手伝いできるか考えていきたい。また、能登半島地震における災害義捐金のご協力ありがとうございました。皆様のおかげです。この場を借りて御礼申し上げます。」

その後、会場を移動して懇親会を開催しました。

最初にホストクラブ登別 RC 若木康夫会長からお礼の言葉があり、松浦ガバナーの乾杯のご発声で懇親会に入りました。アトラクションでは登別の郷土芸能「熊舞」が披露されました。

そして、次期第9グループガバナー補佐の室蘭東 RC 松永英樹会員をご紹介し室蘭東 RC 森秀樹会長から次年度についてお話を頂きこの懇親会を締めさせていただきました。最後に登別 RC 守屋聡会長エレクトから謝辞があり散会致しました。





コーディネーター NEWS

2024年2月号 No.1

発行：Region 1, 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーディネーター
 ロータリー財団地域コーディネーター

第 2710 地区におけるポリオ根絶の活動



第 3 地域 ロータリーコーディネーター補佐 杉川 聡 (広島西南 RC)

第 2710 地区は、地区主導の公共イメージ向上等を目的としたイベントの開催実績が過去に無かったので、2021-22 年度にローターアクト等のロータリー家族を巻き込み、マツダスタジアム周辺及び球場内で、ポリオ根絶支援及びウクライナ支援募金とロータリーの公共イメージ向上を目的としたロータリー意識調査を実施させて頂きました。

ロータリアン、225名。インターアクト、33名。ローターアクト、13名。米山記念奨学生、3名。JC、22名。ロータリー家族、27名。総勢、323名の参加で開催をさせて頂き、多くのロータリー家族が大きな声で募金の必要性を訴え、多くの市民に賛同いただき、2 時間余りの活動で 50 万円を超える募金も集まりました。



意識調査の結果は、

①ロータリークラブに付いて知っていますか？

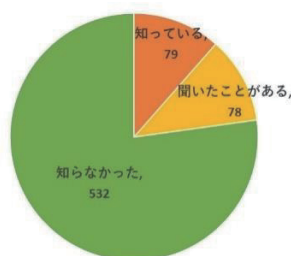
- 知っている 256 人
- 聞いたことがある 147 人
- 知らなかった 323 人

②ポリオに付いて知っていますか？

- 知っている 424 人
- 聞いたことがある 116 人
- 知らなかった 207 人

③ポリオ根絶活動に付いて知っていますか？

- 知っている 79 人
- 聞いたことがある 78 人
- 知らなかった 532 人



まだまだ、ポリオ根絶活動の必要性、重要性を知らしめる事が出来ていないのを痛感した調査結果でした。地道に繰り返して行くしか無いと言う判断で、5 年間は継続して行く事と致しました。それまでに、ポリオ根絶の願いが叶えば良いのですが。



第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 庄司 尚史(境港 RC)

NHKのテレビ番組「映像の世紀 バタフライエフェクト」のファンは多いと思います。一羽の蝶の羽ばたきが思いもしない場所を時を経て、大きな変化をもたらすバタフライエフェクトは興味深いものがあります。

今回ご紹介するのは、私が所属する境港ロータリークラブでの出来事です。2年前からロータリー財団地区補助金プロジェクトとして、地元中学校の「ふるさと教育」の支援を行っています。具体的にはロータリー会員が市内にある3つの中学校の1つに出向き、企業説明や地元への思いを伝える出前授業を行うものです。対象は中学1年生で、10数名程度のチームに別れ、それぞれのチーム毎に一人のロータリアンが担当します。中には企業訪問を取り入れた学校もありました。

学校側の評判は良好で、生徒さんの地元に対する意識に大きな変化が見られたと聞いています。



ここに掲げた写真は、PTA 関係者からの SNS です。すぐにクラブ内にシェアされ会員一同ほのぼのとした気持ちで喜びが広がりました。

一人の市民の方が SNS で情報を発信されたことが、ささやかな奉仕活動でありながら、クラブ内はもちろん一般市民の皆さんに伝わり、ロータリーのイメージ向上に寄与しています。

ロータリーの公共イメージは小さな積み重ねが大切なのはいうまでもありません。

何がバタフライエフェクトになるかわからないのですから。

昨今の財団活動について



第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 駒井 英基（佐賀南 RC）

皆様方、新年如何お過ごしでしょうか。今年は正月早々能登半島での大きな地震で始まりましたが、被災地の会員の皆様方へお見舞い申し上げるとともに災害の復旧が進みますように、願っております。また、一年を通して世界が平穏な年となりますように祈念しております。

また、このような時こそ、緊急援助に役立つロータリー財団の災害救援補助金の活用なども有効であろうと考えます。我々の財団なので、更なる活用を考えていきたいものです。

実際昨年のトルコとシリアを襲った大地震の緊急対応では、災害復旧支援が人道支援に大変有効であったとされています。その後の生活支援には、世界の会員皆様からの更なる支援が行われているのも事実であります。この2段階の支援ができることにロータリー財団の特徴があります。さらに近年は各クラブでも財団資金を身近な奉仕活動に有効活用していただけるよう、補助金事業が推奨されています。また、更なる規模の大きな奉仕活動にはグローバル補助金も随分活用しやすくなりました。これらを皆様方のクラブ活性化に役立てていただければ、幸いです。

尚、これらの活動資金は、世界の会員の皆様からの年次基金や恒久基金、特定用途基金への浄財である寄付金が、原資になっております。寄付を行うことで個人や各クラブ単位だけではなしえない奉仕活動に参加できることがロータリー財団の魅力です。昨年度は円安の影響で、大口の寄付は、お願いしにくい状況でしたが、個々の会員の皆様方からの日本円の寄付総額はお陰様で増えている傾向にあります。これは皆様方の財団への理解が進んできたことの証であり、心から感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、災害救援補助金は、世界中で自然災害が頻発している中、資金源となる災害救援基金が枯渇して申請できないこともあります。被災した地区が速やかに申請できるよう、災害救援基金への DDF（地区財団活動資金）の寄贈やご寄付をお願いいたします。

今後も、ご理解の上、私達の財団を育ててまいりたいと存じます。


第3地域 シンガポール国際大会推進委員 岩崎 陽一（鳥取西 RC）

明けましておめでとうございます。

まずは能登半島地震の被災関係の皆様へお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈り致しております。ところで12月18日現在の国際大会登録者数は下記の通りです。

| 地域 | 目標数 | 登録者数 | 進捗率 |
|------|-------|-------|-----|
| 第一地域 | 360 | 301 | 84% |
| 第二地域 | 1,360 | 833 | 61% |
| 第三地域 | 1,120 | 749 | 67% |
| 合計 | 2,840 | 1,883 | 66% |



※著作権フリー画像です

もうひと踏ん張り参加者募集をお願いよろしく致します。

なお日本人親善朝食会につきましては地区ガバナー事務所でまとめてやるようになっておりまして数がかためておりませんがこちらもお声掛けよろしくお願い致します。お願いばかりで申し訳ありませんがよろしくお願いいたします。

楽しい国際大会

第2地域 シンガポール国際大会推進委員 成田 守夫（上田西 RC）

2015年の国際大会はブラジルのサンパウロで開催され、私は6月2日～9日の日程でミュンヘン経由にてサンパウロに行きました。5日のジャパンナイトでは日本の梅田大使(当時)と名刺交換をさせていただき、「治安の悪さに気を付けるように」とアドバイスを頂きました。その為か昼も夜もパトロールカーが多く、夜間の外出は控えました。

6日の大会で受付に行くとき未登録であることが判明し、会員証にある番号を伝え登録を済ませました。以後気を付けて早めに登録を済ませることにしています。さて、シンガポールは赤道直下に位置し、治安の良さは定評があります。その上複数の国を訪れたかのような気分を味わうことができる多民族国家です。自由気ままに散策しシンガポールの食文化を楽しみたいと思います。ミニ合衆国とも呼ばれる国際大会から何かを感じ取れるよう、又必訪スポット訪問にも挑みたいと思います。

それでは日本人朝食会でお会い致しましょう。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol.

286

2024年1月15日
発行

2024年1月1日、石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震が発生し、石川県、富山県や新潟県に大きな被害が出ています。米山記念奨学会一同、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。現在、第2610地区（石川・富山）および2560地区（新潟）の現役奨学生は無事が確認されております。ロータリー会員の皆さまにおかれましては、もし被災地域に在住している学友がいましたら、連絡をお取りいただきますと本人たちも安心できるかと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

1. ベトナムの子どもたちを笑顔に

第2620地区米山学友会では、国際奉仕活動の一環として教育支援に力を入れており、これまでにスリランカやモンゴルへ継続的な支援を行っています。そして今回、青山チャリット会長（2006-08/静岡日本平RC）の発案で「ベトナム教育支援プロジェクト」が始動。ベトナム出身で同学友会理事のレー チュオン ロクさん（2020-22/甲府南RC）、監事のファム ゴックアンさん（2020-22/浜松南RC）や、ベトナム南米山学友会の会員らと連携し、ベトナムの恵まれない子どもたちへの教育支援を実施しました。

12月9日、現地入りした青山会長をはじめとする同学友会の5人は、ベトナム南学友会理事のリー バオ クォクさん（2015-16/高崎北RC）の紹介で、グエン ビン キエム中学校を訪問。貧困家庭で育つ37人の生徒へ毛布を寄贈しました。ベトナムは暖かい国という印象がありますが、冬は日本の晩秋のような気候になるため、防寒設備が不足している人々にとって毛布は欠かせないそうです。それに加え、経済的な理由で医療サービスを受けるために必要な健康保険



保険証を授与する青山チャリット会長

に加入ができない同校付属小学校低学年の生徒20人に対しては、1年分の健康保険証の取得を支援しました。

翌10日には、家庭や経済的な理由で身寄りのない23人の子どもたちが生活しているダナン路上子ども保護センターを訪問。センター内のセキュリティドア、室内洗濯物干し、台風で壊れた看板などの修理や、プリンター、扇風機、生活用品や子供服などの寄贈を行いました。支援物資を貰った子供たちは、とても喜んでいました。

活動を終えた青山会長は、「子供たちの笑顔を見て、こちらも幸せな気持ちになりました。保護施設は海外からの支援を基に運営している中、近年は支援が激減しているという話をセンター長から伺い、継続支援の必要性を実感しました。今回のプロジェクトのために力を貸してくれた多くの学友や、募金していただいたロータリー会員の皆さまに改めて感謝申し上げます」と、締めくくりました。



保護センターの子どもたちと

2. 英語版リーフレット 改訂版が完成

米山奨学事業を紹介する三つ折り英語版リーフレットの改訂版が完成しました。当会では、豆辞典などの米山奨学事業に関する資料を作成していますが、今回のリーフレットはすべての内容が英語で記載されています。用途に応じて、様々な場面でご活用ください。英語版リーフレットをご希望の方は、当会広報担当まで。



3. 寄付金速報 — 下期普通寄付のお願い —

前年同期比

+ 3.8%

普 - 0.8% 特 + 5.3%

12月までの寄付金は前年同期と比べて3.8%増（普通寄付金:0.8%減、特別寄付金:5.3%増）、約3,400万円の増加となりました。中でも、特別寄付金

は単月寄付額、累計寄付額ともに、2009年度以降で最高額となりました。皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。1月中旬には「2023年度下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りする予定です。年初早々からご寄付のお願いとなりますが、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

4. 米山学友が世話クラブの会員に仲間入り！

米山奨学生がロータリー会員になることは大きな喜びですが、かつて世話をした奨学生が自クラブのメンバーとして仲間入りをするのは、この上ない喜びのひとつ。これまでに292人の米山学友がロータリー会員となり、うち少なくとも8人が世話クラブの会員となっています（事務局把握分）。パブロ プーガさん（2006-08/東京広尾RC）のように、今年度クラブ会長を務める人も複数います。

そんな中、カウンセラーと交わした「いつか教授になったら入会します」との約束を果たし、2022年から世話クラブ会員となった鄒艶華さん（2002-04/西那須野RC）からのメッセージを紹介します。

<鄒艶華さんより>

宇都宮大学工学部教授に昇進してすぐにカウンセラーの関谷直人先生に報告し、翌月には入会手続きをしました。自分が学生時代に支援を受けて研究に専念できたので、今度は留学生を支援する立場に立ちたいと考えています。西那須野RCは自宅や勤務先からは少し離れていますが、奨学生時代から温かく見守っていただき、また最近、会員数が減少傾向であることも聞き、少しでも貢献できればと思い入会しました。



◆ベトナム南米山学友会 創立記念式典のご案内◆

海外10番目の学友会として設立されたベトナム南米山学友会の

創立記念式典が開催されます

2024年3月10日（日）17:00~21:00

THANH THUY レストランにて開催（ホーチン市内）

問合せ先： Vietnam.yoneyama@gmail.com

申込期限：1/31（水）※締切間近!!

詳細はQRコードから



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル5F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当：長尾（ながお）

新会員のご紹介



札幌はまなす RC
中野 修
令和 6 年 1 月 1 日
建築設計



札幌はまなす RC
光川 眞順
令和 6 年 1 月 1 日
僧侶



千歳セントラル RC
橋場 正人
令和 6 年 1 月 16 日
穀作農業

ガバナー事務所からお願い

1. クラブの例会・会員数報告について

毎月の最終例会から 15 日以内にガバナー事務所へ FAX かメールにて提出するようお願い致します。

2. 変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日、職業分類をお知らせ下さい。

また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、お写真を至急ご報告くださいますようお願い致します。

3. クラブの移動例会等について

地区ホームページにフォームがありますので、アクセスしてご連絡下さい。地区ホームページ⇒クラブ情報⇒例会変更フォーム の順でアクセスできます。(ホームページにアクセスが難しい場合は FAX、メールでお送り下さい)

4. 各月ごとのクラブ会報について

当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。

5. ガバナー月信への原稿寄稿について

特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400 字前後に写真 1～2 枚をご同封願えればと考えています。**原稿締切り日は毎月 5 日**です。(メールでのご連絡にご協力ください)

ガバナー事務所

〒060-0042 札幌市中央区大通西 11 丁目 4 大通藤井ビル 7 階

TEL(011)207-2510 / FAX(011)207-2512

E-mail : rid2510@pxva.ne.jp 執務時間：午前 10 時～午後 5 時 30 分(土・日・祝日休み)

最新ロータリーレートは地区 HP をご覧ください

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈りいたします



会員氏名 矢橋 温郎 (札幌西 RC)

ロータリー歴 1979年入会
1997-1998年度 地区代表幹事
2004-2005年度 クラブ会長
2006-2007年度 地区ガバナー補佐
2008-2009年度 ガバナー



会員氏名 仙田 公昭 (白老 RC)

逝去日 2024年1月3日
ロータリー歴 1990年7月1日入会
2001年6月30日退会
2004年1月1日再入会
2009-2010年度クラブ会長

表彰歴 ポール・ハリス・フェロー 2回



会員氏名 城野 裕好 (美唄 RC)

逝去日 2024年1月5日
ロータリー歴 1987年10月9日入会
(36年2カ月)

表彰歴 1999-2000年度 ポール・ハリス・フェロー
2004-2005年度 米山功労者

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

| | | | | |
|-----------|-------|----|-------|--------|
| 羽幌RC | 福井 俊一 | 会員 | (2回) | 12月11日 |
| 羽幌RC | 實藤 吉信 | 会員 | (5回) | 12月11日 |
| 砂川RC | 高坂 誠 | 会員 | (1回) | 12月22日 |
| 札幌西北RC | 渡邊 葉子 | 会員 | (10回) | 12月8日 |
| 札幌西北RC | 小林 秀樹 | 会員 | (7回) | 12月8日 |
| 札幌手稲RC | 福井 敬悟 | 会員 | (21回) | 12月29日 |
| 札幌東RC | 吉山 八郎 | 会員 | (11回) | 12月29日 |
| 札幌東RC | 佐々木和宏 | 会員 | (1回) | 12月29日 |
| 札幌東RC | 児島 義明 | 会員 | (1回) | 12月29日 |
| 札幌東RC | 伏木 進 | 会員 | (1回) | 12月29日 |
| 札幌東RC | 土谷 令次 | 会員 | (1回) | 12月29日 |
| 札幌東RC | 和田 一仁 | 会員 | (4回) | 12月29日 |
| 札幌東RC | 塚原 房樹 | 会員 | (5回) | 12月29日 |
| 札幌東RC | 出倉 恵隆 | 会員 | (6回) | 12月29日 |
| 札幌幌南RC | 寺尾 壽晃 | 会員 | (2回) | 12月26日 |
| 札幌南RC | 西尾 長幸 | 会員 | (1回) | 12月27日 |
| 札幌南RC | 土田 茂 | 会員 | (1回) | 12月27日 |
| 札幌南RC | 須田 守 | 会員 | (1回) | 12月27日 |
| 新札幌RC | 金田 成高 | 会員 | (1回) | 12月26日 |
| 新札幌RC | 田中 忠行 | 会員 | (2回) | 12月26日 |
| 小樽南RC | 松浦 光紀 | 会員 | (12回) | 12月19日 |
| 余市RC | 平田 進 | 会員 | (1回) | 12月22日 |
| 長沼RC | 天野 敦子 | 会員 | (4回) | 12月13日 |
| 室蘭東RC | 竹本 将人 | 会員 | (1回) | 12月21日 |
| 室蘭東RC | 佐々木彰夫 | 会員 | (2回) | 12月21日 |
| 函館亀田RC | 川口 孝徳 | 会員 | (2回) | 12月25日 |
| 函館亀田RC | 寺田 真三 | 会員 | (3回) | 12月25日 |
| 函館セントラルRC | 伊藤 道雄 | 会員 | (19回) | 12月28日 |
| 函館セントラルRC | 鍋谷 操子 | 会員 | (19回) | 12月28日 |
| 函館セントラルRC | 奥村 孝司 | 会員 | (1回) | 12月28日 |
| 函館五稜郭RC | 狹々谷勝文 | 会員 | (2回) | 12月22日 |
| 函館五稜郭RC | 廣田 友博 | 会員 | (2回) | 12月22日 |
| 函館五稜郭RC | 岡田 恒男 | 会員 | (3回) | 12月22日 |
| 函館東RC | 安田 雄二 | 会員 | (2回) | 12月28日 |

米山功労クラブ

| | | |
|--------|------|--------|
| 札幌西RC | 第31回 | 12月22日 |
| 札幌西北RC | 第20回 | 12月21日 |
| 札幌手稲RC | 第33回 | 12月29日 |
| 札幌東RC | 第63回 | 12月29日 |
| 小樽南RC | 第19回 | 12月19日 |
| 室蘭北RC | 第11回 | 12月26日 |

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

メジャードナー

札幌東RC 大友 累 会員 レベルI 12月7日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

| | | | | |
|-----------|-------|----|------|--------|
| 羽幌RC | 梅田 初男 | 会員 | (1回) | 12月12日 |
| 羽幌RC | 忠津 章 | 会員 | (2回) | 12月12日 |
| 羽幌RC | 成澤 卓爾 | 会員 | (4回) | 12月12日 |
| 赤平RC | 早坂 喜幸 | 会員 | (1回) | 12月18日 |
| 赤平RC | 宇戸 啓隆 | 会員 | (2回) | 12月18日 |
| 栗沢RC | 中田 信広 | 会員 | (2回) | 12月22日 |
| 札幌北RC | 中村 越子 | 会員 | (3回) | 12月2日 |
| 札幌北RC | 黒川 篤 | 会員 | (8回) | 12月2日 |
| 札幌モニングRC | 藤森 敏昭 | 会員 | (5回) | 12月22日 |
| 札幌東RC | 佐々木泰男 | 会員 | (1回) | 12月29日 |
| 札幌東RC | 出倉 恵隆 | 会員 | (5回) | 12月29日 |
| 札幌東RC | 大友 累 | 会員 | (8回) | 12月7日 |
| 札幌幌南RC | 加藤 康夫 | 会員 | (3回) | 12月26日 |
| 札幌幌南RC | 舩田 雅彦 | 会員 | (3回) | 12月26日 |
| 札幌幌南RC | 有田 均 | 会員 | (4回) | 12月26日 |
| 千歳RC | 前田 浩志 | 会員 | (1回) | 12月28日 |
| 千歳RC | 伊藤 一三 | 会員 | (2回) | 12月28日 |
| 千歳RC | 村田 研一 | 会員 | (4回) | 12月28日 |
| 長沼RC | 清水 慧子 | 会員 | (6回) | 12月12日 |
| 静内RC | 不動 新作 | 会員 | (1回) | 12月26日 |
| 静内RC | 廣島 貴史 | 会員 | (1回) | 12月26日 |
| 静内RC | 河原 秀幸 | 会員 | (1回) | 12月26日 |
| 静内RC | 草野 喜昭 | 会員 | (1回) | 12月26日 |
| 静内RC | 田頭 喜秀 | 会員 | (2回) | 12月26日 |
| 静内RC | 石垣 勝英 | 会員 | (2回) | 12月26日 |
| 静内RC | 西村 和夫 | 会員 | (2回) | 12月26日 |
| 函館セントラルRC | 藤崎 俊英 | 会員 | (1回) | 12月28日 |
| 函館東RC | 安田 雄二 | 会員 | (2回) | 12月28日 |

ポール・ハリス・フェロー

| | | | |
|----------|-------|----|--------|
| 羽幌RC | 小川原 靖 | 会員 | 12月12日 |
| 札幌モニングRC | 原田 哲也 | 会員 | 12月22日 |
| 札幌モニングRC | 伊東 祐一 | 会員 | 12月22日 |
| 札幌モニングRC | 谷脇 明宏 | 会員 | 12月22日 |
| 札幌東RC | 伏木 進 | 会員 | 12月27日 |
| 札幌東RC | 児島 義明 | 会員 | 12月29日 |
| 札幌東RC | 古瀬 康紘 | 会員 | 12月29日 |
| 札幌南RC | 西尾 長幸 | 会員 | 12月27日 |
| 札幌南RC | 土田 茂 | 会員 | 12月27日 |
| 札幌南RC | 山上 晃広 | 会員 | 12月27日 |
| 新札幌RC | 金田 成高 | 会員 | 12月29日 |
| 千歳RC | 馬場 正憲 | 会員 | 12月28日 |
| 千歳RC | 宮川 浩一 | 会員 | 12月28日 |
| 千歳RC | 武石 考司 | 会員 | 12月28日 |
| 室蘭北RC | 内池 秀光 | 会員 | 12月26日 |
| 函館亀田RC | 江頭 進 | 会員 | 12月25日 |
| 函館亀田RC | 藤山 達也 | 会員 | 12月25日 |

12月会員数・例会数報告

| グループ | クラブ名 | 例会数 | 会 員 数 | | | |
|------|---------|-----|----------|------------|----|-----|
| | | | 2023.7.1 | 2023.12.31 | 増減 | 内女性 |
| 1 | 深 川 | 3 | 30 | 29 | -1 | 2 |
| | 羽 幌 | 3 | 34 | 32 | -2 | 1 |
| | 留 萌 | 2 | 25 | 25 | 0 | 3 |
| | 小 計 | | 89 | 86 | -3 | 6 |
| 2 | 赤 平 | 3 | 19 | 18 | -1 | 2 |
| | 芦 別 | 2 | 26 | 26 | 0 | 1 |
| | 砂 川 | 3 | 39 | 38 | -1 | 2 |
| | 滝 川 | 3 | 85 | 82 | -3 | 6 |
| | 小 計 | | 169 | 164 | -5 | 11 |
| 3 | 美 唄 | 4 | 19 | 19 | 0 | 1 |
| | 江 別 | 3 | 34 | 36 | 2 | 1 |
| | 江 別 西 | 3 | 34 | 34 | 0 | 3 |
| | 岩 見 沢 | 3 | 87 | 92 | 5 | 1 |
| | 岩 見 沢 東 | 2 | 12 | 12 | 0 | 1 |
| | 栗 沢 | 3 | 16 | 15 | -1 | 0 |
| | 栗 山 | 3 | 24 | 24 | 0 | 4 |
| | 当 別 | 3 | 26 | 26 | 0 | 2 |
| 小 計 | | 252 | 258 | 6 | 13 | |
| 4 | 札 幌 | 3 | 119 | 129 | 10 | 3 |
| | 札幌はまなす | 3 | 18 | 18 | 0 | 2 |
| | 札 幌 北 | 3 | 37 | 36 | -1 | 6 |
| | 札幌モーニング | 3 | 36 | 38 | 2 | 0 |
| | 札 幌 西 | 3 | 47 | 45 | -2 | 7 |
| | 札 幌 西 北 | 3 | 38 | 36 | -2 | 6 |
| | 札 幌 手 稲 | 4 | 34 | 35 | 1 | 4 |
| 小 計 | | 329 | 337 | 8 | 28 | |
| 5 | 札 幌 東 | 3 | 109 | 108 | -1 | 2 |
| | 札 幌 清 田 | 2 | 11 | 11 | 0 | 3 |
| | 札 幌 幌 南 | 4 | 59 | 58 | -1 | 4 |
| | 札幌真駒内 | 3 | 21 | 21 | 0 | 6 |
| | 札 幌 南 | 4 | 82 | 80 | -2 | 5 |
| | 札幌大通公園 | 2 | 12 | 13 | 1 | 3 |
| | 札幌ライラック | 2 | 10 | 11 | 1 | 1 |
| | 新 札 幌 | 3 | 25 | 25 | 0 | 6 |
| 小 計 | | 329 | 327 | -2 | 30 | |
| 6 | 岩 内 | 3 | 24 | 24 | 0 | 1 |
| | 倶 知 安 | 2 | 32 | 35 | 3 | 4 |
| | 小 樽 | 4 | 74 | 76 | 2 | 5 |
| | 小 樽 南 | 4 | 52 | 51 | -1 | 3 |
| | 小 樽 銭 函 | 3 | 11 | 11 | 0 | 1 |
| | 蘭 越 | 2 | 9 | 9 | 0 | 0 |
| | 余 市 | 3 | 38 | 38 | 0 | 3 |
| 小 計 | | 240 | 244 | 4 | 17 | |

| | |
|------------|--------------|
| クラブ数 | 69 |
| 期首会員数 | 2,361人 |
| 当月末会員数(女性) | 2,392人(189人) |
| 増加会員数 | 31人 |

| グループ | クラブ名 | 例会数 | 会 員 数 | | | |
|------|---------|-------|----------|------------|-----|-----|
| | | | 2023.7.1 | 2023.12.31 | 増減 | 内女性 |
| 7 | 千 歳 | 3 | 74 | 74 | 0 | 11 |
| | 千歳セントラル | 3 | 44 | 42 | -2 | 10 |
| | 恵 庭 | 3 | 45 | 45 | 0 | 4 |
| | 北 広 島 | 3 | 15 | 16 | 1 | 1 |
| | 長 沼 | 2 | 15 | 15 | 0 | 3 |
| | 由 仁 | 2 | 7 | 7 | 0 | 0 |
| 小 計 | | 200 | 199 | -1 | 29 | |
| 8 | え り も | 2 | 16 | 17 | 1 | 1 |
| | 三 石 | 3 | 11 | 10 | -1 | 0 |
| | 様 似 | 2 | 12 | 12 | 0 | 2 |
| | 静 内 | 2 | 59 | 59 | 0 | 5 |
| | 浦 河 | 2 | 16 | 21 | 5 | 2 |
| | 小 計 | | 114 | 119 | 5 | 10 |
| 9 | 伊 達 | 3 | 59 | 58 | -1 | 2 |
| | 室 蘭 | 3 | 29 | 32 | 3 | 2 |
| | 室 蘭 東 | 3 | 26 | 29 | 3 | 2 |
| | 室 蘭 北 | 3 | 49 | 49 | 0 | 2 |
| | 登 別 | 3 | 25 | 25 | 0 | 2 |
| | 洞 爺 湖 | 2 | 10 | 12 | 2 | 1 |
| 小 計 | | 198 | 205 | 7 | 11 | |
| 10 | 函 館 | 3 | 63 | 73 | 10 | 3 |
| | 函館亀田 | 4 | 30 | 32 | 2 | 3 |
| | 森 | 2 | 35 | 34 | -1 | 1 |
| | 七 飯 | 4 | 14 | 14 | 0 | 0 |
| | 長 万 部 | 2 | 9 | 9 | 0 | 0 |
| | 函館セントラル | 4 | 22 | 22 | 0 | 2 |
| 小 計 | | 173 | 184 | 11 | 9 | |
| 11 | 江 差 | 2 | 9 | 10 | 1 | 0 |
| | 函館五稜郭 | 4 | 56 | 56 | 0 | 1 |
| | 函 館 東 | 4 | 35 | 36 | 1 | 7 |
| | 函 館 北 | 0 | 11 | 9 | -2 | 1 |
| | 北 斗 | 4 | 11 | 12 | 1 | 0 |
| 小 計 | | 122 | 123 | 1 | 9 | |
| 12 | 白 老 | 3 | 29 | 28 | -1 | 3 |
| | 苦 小 牧 | 4 | 59 | 59 | 0 | 3 |
| | 苦 小 牧 東 | 3 | 32 | 33 | 1 | 8 |
| | 苦 小 牧 北 | 3 | 26 | 26 | 0 | 2 |
| | 小 計 | | 146 | 146 | 0 | 16 |
| 合 計 | | 2,361 | 2,392 | 31 | 189 | |

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数16名(内女性会員0名)を含む

※札幌西北RCには札幌西北ひまわりロータリー衛星クラブの会員数9名(内女性会員3名)を含む

※函館五稜郭RCには五稜郭すずらんロータリー衛星クラブの会員数8名(内女性会員0名)を含む

地区カレンダー2・3月

| 2月 平和と紛争予防／紛争解決月間 | |
|-------------------|-----------------|
| 1 (木) | |
| 2 (金) | |
| 3 (土) | |
| 4 (日) | 第8グループIM(浦河) |
| 5 (月) | |
| 6 (火) | |
| 7 (水) | |
| 8 (木) | |
| 9 (金) | |
| 10 (土) | 第9グループIM(登別) |
| 11 (日) | 建国記念の日 |
| 12 (月) | 振替休日 |
| 13 (火) | |
| 14 (水) | |
| 15 (木) | |
| 16 (金) | |
| 17 (土) | 地区チーム研修セミナー(札幌) |
| 18 (日) | |
| 19 (月) | |
| 20 (火) | |
| 21 (水) | |
| 22 (木) | |
| 23 (金) | 天皇誕生日 |
| 24 (土) | 第12グループIM(苫小牧) |
| 25 (日) | RLIセミナーパートⅢ |
| 26 (月) | |
| 27 (火) | |
| 28 (水) | |
| 29 (木) | |

| 3月 水と衛生月間 | |
|-----------|-------------------------|
| 1 (金) | |
| 2 (土) | |
| 3 (日) | |
| 4 (月) | |
| 5 (火) | |
| 6 (水) | |
| 7 (木) | |
| 8 (金) | |
| 9 (土) | 第2グループIM(赤平) |
| 10 (日) | |
| 11 (月) | |
| 12 (火) | |
| 13 (水) | |
| 14 (木) | 札幌東RC創立65周年記念式典 |
| 15 (金) | |
| 16 (土) | 第3グループIM(江別) |
| 17 (日) | |
| 18 (月) | |
| 19 (火) | |
| 20 (水) | 春分の日 |
| 21 (木) | |
| 22 (金) | |
| 23 (土) | 会長エレクト研修セミナー(札幌) |
| 24 (日) | 地区研修・協議会(札幌) |
| 25 (月) | |
| 26 (火) | 函館五稜郭すずらん衛星クラブ認可祝賀会(函館) |
| 27 (水) | |
| 28 (木) | |
| 29 (金) | |
| 30 (土) | 第4・5グループ合同IM(札幌) |
| 31 (日) | |

ガバナー事務局だより

極寒の2月を迎えました。みなさん、お変わりありませんか。今月より各グループIMが始まります。スタートは2月4日(日)浦河での第8グループIMです。地元浦河高校と札幌山の手高校インターアクトクラブとのコラボレーション企画です。それぞれの活動報告、高校生がそれぞれの地域に対する思いをパネルディスカッション方式での発表と聞いております。札幌の第4.5グループ、函館地区の第11.12グループは例年合同IMを開催していますので、12グループ10回のIMに参加させていただきます。各グループ趣向を凝らしたIMを企画していると、1月20日に開催されたガバナー補佐会議終了後の懇親会の席で、何人かのガバナー補佐の方から言われました。今からとても楽しみにしております。それぞれのIMには、また私たち地区幹事団が松浦ガバナーのお供として、お邪魔させていただくこととなります。どうかご協力よろしく願いいたします。

地区代表幹事 齋藤 仁

編集後記

暦上はまだ寒い時期が続いていますが、少しずつ春の気配も感じられるようになってきました。札幌では雪まつりが、小樽では雪あかりの路が開催され、北海道内の観光地は多くの外国人観光客で賑わっています。節分を迎え、季節の変わり目にあたり、第2510地区内では次年度に向けた活動も活発に行われるようになってきました。私たちガバナー月信委員会も新たな気持ちで、情報発信の活動を続けていきます。皆様からの温かい支援とご協力を心からお待ちしております。

ガバナー月信委員会 中山 仁史

表紙の解説

小樽の群来

群来とは、鯨の産卵活動によって海が白濁する現象のことを言い、春になると小樽など北海道の日本海側で多く見ることができます。

鯨は別名、春告魚と呼ばれ小樽市民は群来で白濁した海や、市場に並ぶ前浜でとれた新鮮な鯨の輝きを見て春の訪れを感じています。

しかし昭和20年代からサハリン系鯨が分布域を北に移したことで乱獲が重なり、「幻の魚」と言われるほど漁獲量は減り続け、昭和29年を最後に群来は見られなくなりました。

その後、自治体や地元漁業者による産卵場所の形成や漁獲管理などの努力が実り、幻となっていた鯨の群来が平成20年、50年以上の歳月をかけて復活することになります。



写真:© 中山 仁史 /K2.

